

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」
～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 「おもしろい授業」への挑戦
- ・授業力向上プランに基づく「おもしろい授業」
 - ・新たな学校研究の推進

4月

学力向上目標①

単元テスト国語・算数の平均点を1学期より3点向上させた値にする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

国語「書くこと」、算数「図形」の値を向上させる。

開始期日

5月中

具体的な手立て

ふりかえりや日記などから字数制限を設けて練習を行う。
学年の系統性を学年ごとに確認し、家庭と連携してプリント等を行う。

本年度の振り返り

国語「書くこと」では、課題設定の工夫やワークシートの工夫、思考ツールの活用により、書くことへの苦手意識が減ってきた。算数「図形」ではモデル学習やペア学習を取り入れ、考えを明確に文章化することができた。

達成度

70%

2月

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

知識や技能はしっかりと身に付いている児童が多いが、それを活用できる児童は少ない。「活用」をテーマに学力向上を図っていきたい。

学校番号【 】

4月

学力向上目標②

単元テスト国語・算数の平均点を1学期より3点向上させた値にする。

<目標達成に向けた学力向上策>

策1

学びの足跡を残すようにするとともに、何かは記入するよう声かけする。
「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか」を市平均よりよくする。

開始期日

5月中

具体的な手立て

- ・単元のテストから、無解答率を把握する。
- ・基礎的な問題をくりかえし、肯定的な声かけをする。

本年度の振り返り

「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか」は5年生は市平均を超え、6年生は市平均を下回った。
声かけを続けることで、少しずつ無回答が減ってきた。

達成度

60%

2月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

与えられた課題は一生懸命に取り組むが、自分から課題を見つけて取り組むことが苦手である。自分から課題を見つけ、取り組めるようにしていきたい。

3月